



カメラ だより

刈谷アニメcollectionに
参加した皆さん



総合計画の策定へ

刈谷市役所(10月15日)



第8次刈谷市総合計画策定の一環として、市民まちづくり会議を開催し、参加者を代表する6人により市長に結果報告を行いました。参加者からは「分かりやすく、身近な総合計画にしてほしい」などの意見があり、市長は「さまざまな立場の人の意見を集約し、新しい総合計画を作っていきます。『元気・笑顔・希望のまちづくり』を推進することで、魅力的なまちにしていきたいと思います」と話しました。

今年も子牛がやってきた

小垣江東小学校(10月16日)



今年で20年目となった子牛の入学式が、小垣江東小学校と刈谷特別支援学校の合同で行われました。子どもが子牛に名付けた名前は風花。清水牧場の清水さんは「友達と接するように風花とも接してください」と子どもたちに話しました。子どもたちは「かわいい」と言って風花の頭をなで、風花も子どもたちに自ら近寄り、みんなで触れ合いの時間を楽しんでいました。

アニメの世界に飛び込む

刈谷駅周辺ほか(10月26日)



アニメ好きやコスプレイヤーが集う、刈谷アニメcollection2019が開催されました。はやりものからコアなものまで、さまざまなキャラクターに扮する参加者の皆さん。その写真を撮ろうと至る所で行列ができていました。また、有名声優によるライブ・トークステージ、アニメ上映会などのイベントも開催され、コスプレをしている人もしていない人も、子どもから大人まで多くの人でにぎわっていました。

古代の陶器づくりを体験

歴史博物館(10月27日)



中条遺跡展のイベントとして古代の陶器作りとろくろ体験が行われました。まずはろくろを使わず、粘土を積み上げて器を作り、貝殻などで模様を付けると縄文土器のように。ろくろ体験では、ろくろを回して、あっという間に器の形になっていく様子に参加者からは驚きの声があがりました。大人も子どもも夢中になってオリジナルの陶器を作っていました。